

# パーキンソン病患者のサブタイプ解析

## 1. 研究の対象

年齢が 20 歳から 80 歳、岩手医科大学附属病院および内丸メディカルセンター脳神経内科・老年科に通院（または入院）中のパーキンソン病患者、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症患者

## 2. 研究期間

倫理委員会承認後～2025 年 9 月 30 日まで

## 3. 研究目的・方法

患者診療記録および看護記録の解析から特徴的な患者サブタイプを見出し、患者の血中免疫細胞組成やゲノム、遺伝子発現データの解析から患者サブタイプを特定する。臨床的要素との関連を調査し自動的に予後を見出し医師の意思決定をサポート可能な予測モデルを開発する。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、脳脊髄液、尿

情報：年齢、性別、発症年齢、家族歴、臨床重症度（Hoehn & Yahr stage, MDS-UPDRS）、内服薬（L-dopa equivalent dose）、運動合併症（ジスキネジア、ウェアリングオフ）、QOL スコア（Parkinson's Disease Questionnaire item 39）、非運動症状スコア（Non-Motor Symptom Scale）、HADS（Hospital Anxiety and Depression Scale）、MMSE（Mini Mental State Examination）、画像情報（CT・MRI 等）、生理機能検査情報（BMI・血圧・心電図等）、生化学検査、尿検査、血液一般検査、末梢血リンパ球サブセット情報、脳脊髄液（同意の得られたもののみ）、診療記録、看護記録

## 5. 外部への試料・情報の提供

将来本研究の目的の「パーキンソン病のサブタイプ解析およびメカニズム解析および診断・予後予測モデルの実現」の範疇で、新たに計画・実施される研究・事業に、本研究で収集した情報や試料を解析することで得られた研究成果（データ）を二次利用することをあらかじめ文書で同意を得る。本研究で収集した情報や試料を解析することで得られた研究成果（データ）は、データベース化し公開し、研究者の利用を妨げない。ただし、研究対象者等の人権保護のため、機微性の高い配列情報は制限付き共有（公開）とする。

## 6. 研究組織

### 【研究責任者】

岩手医科大学脳神経内科・老年科 前田 哲也

### 【研究分担者】

岩手医科大学脳神経内科・老年科 岩岡 和博

岩手医科大学脳神経内科・老年科 高橋 健太

岩手医科大学脳神経内科・老年科 鈴木 啓生

### 【共同研究者】

武田薬品工業株式会社  
株式会社 FRONTEO

安藤 達哉  
豊柴 博義

## 7. 研究費および利益相反

本研究は、科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）「パーキンソン病の非構造化データを用いたサブタイプ自動検出に関する研究」（課題番号 23K06950）による財政的な支援を受けて運営されます。本研究に関わる研究者は、特別な利益相反状態（研究者が企業からなんらかの利益を得る状態）はなく、参加者にも利益相反による不利益が生じることはありません。

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて参加者もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも参加者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：前田 哲也

岩手医科大学 脳神経内科・老年科

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

電話 019-613-7111（内線 6432）

研究代表・責任者：前田 哲也

岩手医科大学 脳神経内科・老年科分野

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 1 丁目 1-1

電話 019-651-5111（内線 6432）